

第3回 東海村（仮称）村松地区周辺地域活性化計画策定検討委員会  
会議の進め方について

平成29年2月10日（金）

東海村（仮称）村松地区周辺地域活性化計画  
策定検討委員会事務局

（1）会議の目的

第3回委員会においては、本計画の柱となるコンセプトについて議論します。委員会として、ひとつのコンセプトを決定します。

※東海村（仮称）村松地区周辺地域活性化計画におけるコンセプトとは？

村松地区周辺の地域の目指す方向性や将来のビジョンを標語やキャッチフレーズのような形で言い表したものとします。このコンセプトを柱とし、今後、個別のエリアにおける取組みの検討を進めていくことになります。

コンセプトを検討するに当たっては、みなさまが思う村松地区周辺ならではの魅力・価値・地域性をベースとし、後述する（議論のポイント）なども参考にさせていただきますようお願いいたします。

例）「～」という魅力（価値）のある村松地区周辺地域

例）村松の「●●●」を「×××」する

（2）タイムスケジュール

10:00-10:05 開会・資料確認・委員長あいさつ  
10:05-10:20 配布資料・会議の進め方説明、質疑  
10:20-11:00 グループワーク  
11:00-11:10 休憩  
11:10-11:15 意見の共有（進行役からの報告）  
11:15-11:55 全体議論・まとめ  
11:55-12:00 事務連絡（次回日程等）  
12:00 閉会

（3）議論方法

①議論するに当たってのグランドルール

限られた時間内で、活発な議論とするために、以下のルールを心がけていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

1. 話は簡潔にまとめ、他の人の意見も十分に聞けるようにする
2. 分かりやすい言葉をつかう
3. 他の人の意見を否定しない

## ②グループ分け

委員会の前半においては、前回に引き続き、Aグループ及びBグループの2グループに分かれ、議論を進めます。

グループ	委員
A 《進行》大友補佐	井坂委員，安尾委員，原委員，藤田委員， 川崎（道）委員，川亦委員
B 《進行》高橋補佐	久賀委員，坏委員，川崎（敏）委員，宇野澤委員 鈴木（さ）委員，鈴木（千）委員

※欠席…荒木田委員

※小原委員長については、特定のグループには加わず、各グループの議論の様子を見ていただき、適時、ご助言いただきます。

## ③議論のテーマ

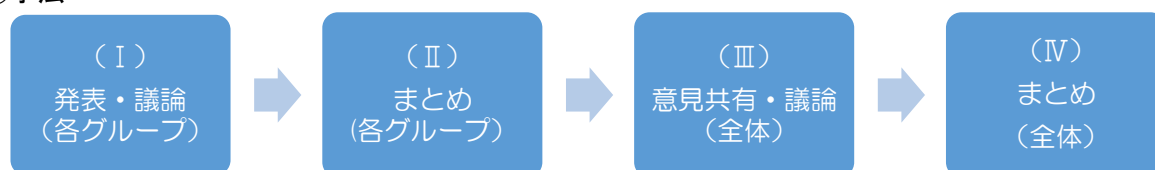
### 「東海村（仮称）村松地区周辺地域活性化計画のコンセプト」について

今後の計画における、柱となる概念を考えます。村松地区周辺の将来を想像したとき、どのようになっているとほしいか、全エリア（阿漕ヶ浦周辺エリア・村松地区エリア・細浦青畝エリア・幼稚園保育所跡地エリア）に共通するコンセプトについて議論を進めます。

（議論のポイント）

- ・他の地区にはない、村松地区周辺ならではの考える
- ・地区の資源を頭に浮かべたとき、共通するものや特徴を考える
- ・既存の地区の資源に何かを足したり引いたりしてみる
- ・地区の住民から賛同や共感を得られる
- ・地区の魅力を感じることができる

## ④手法



（Ⅰ）グループワークのはじめに、各自で考えてきたコンセプト案をグループ内で発表していただきます。

（Ⅱ）グループワークの最後までに、各グループの意見（コンセプト案）を可能な限りひとつにまとめてください。

（Ⅲ）委員会の後半では、各グループの進行役より議論結果の報告を行います。その上で全体議論に移ります。

（Ⅳ）最終的に、本委員会でひとつのコンセプトを決定します。

